

積乱雲による災害～雷・突風・局地的大雨～

夏によく見かける入道雲・雷雲は、正式には「積乱雲」と呼びます。発達した積乱雲は、時に、急な大雨、雷、竜巻等の激しい現象を引き起こします。

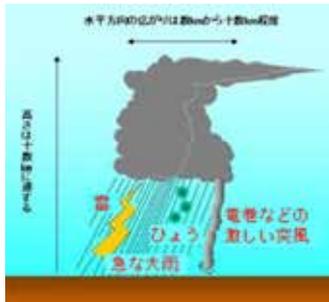
いずれの現象も局地的に突然発生することが多く、死傷事故や建築物損壊など大きな被害をもたらすことから、屋外に出るときは小まめな気象情報の確認のほか、積乱雲が近づくサインに注意してください。

天気予報等の「雷を伴う」「大気の状態が不安定」「竜巻等の激しい突風」というキーワードに注目してください。気象庁ホームページでは「降水ナウキャスト」「雷ナウキャスト」「竜巻発生確度ナウキャスト」という各状況を1時間先まで予測した分布図をご覧になることができます。また、屋外で「真っ黒い雲が近づいてきた」「雷の音が聞こえてきた」「急に冷たい風が吹いてきた」等の変化を感じたら、積乱雲が近づいているサインで、まもなく激しい雨や雷となるでしょう。また、竜巻等の激しい突風が起きる恐れもありますので、速やかに安全な場所に避難しましょう。

気象庁のホームページでも、これら情報、対策などを紹介しています。

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tenki_chuui/tenki_chuui_pl.html

積乱雲の構造



気象庁ホームページで公開しているナウキャスト



お問い合わせ先：稚内地方気象台（月～金曜日） 電話：0162-23-2679

地域おこし協力隊通信

vol.32

大雨が降ったり、濃霧が発生したりと、不安定な天気が続きましたが、体調は崩されていませんでしょうか？青空が見えると元気になる協力隊の吉原です。

本誌にも記事がありますが、5月1日に開設された「移住情報PR支援センター」の愛称が「ホロカル」に決まりました。この名前募集から決定までを、私が担当させていただいていたのですが、予想以上の方々から応募・投票を頂くことができ、皆さまへこの場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。告知端末機の選択ボタン機能は、町民の皆さまからの意見を頂く有効な方法であるということが分かりました。

現在「ホロカル」では、移住の相談受付や観光案内業務などを行っており、「ほろのべの見どころ行きどころ」と称し、町内のお花など植物の最新の開花状況の掲出もしています。今の時期は色鮮やかなお花がたくさん咲いています。湿原やトナカイ観光牧場・海岸線などへ足を運び実際に目で見て、旬の情報を発信していますので、ぜひ皆さまにもご覧いただき、おでかけのきっかけにさせていただければと思います。



ブルーポピー押し花作業の様子

また、ノースガーデンのブルーポピーが、例年よりも数が多く、長い期間咲き続けてくれています。私自身、ブルーポピーを見たのは生まれて初めてで、苗の植え替えなども体験させていただき、毛がポワポワと生えている葉にとっても愛着が湧いています。現在、年中ブルーポピーを見ることができるようにと、お花を押し花やドライフラワーに加工する新しい取り組みを始めています。少人数でのスタートになりますが、特産品・体験メニューとしての商品化などの可能性を探りながら、いろいろなことへ挑戦をしまいにいます。

▼町ホームページ：協力隊コーナー「Base Town」／▼協力隊Facebook(URL：<https://www.facebook.com/horo.okoshitai/>)